

# コンビニ交付サービスの普及拡大について

コンビニ交付サービスは、市区町村の窓口に出向く必要が無く、休日も含めて早朝から夜間まで全国のコンビニエンスストアなどの店舗で住民票の写し等の証明書が受けられるサービスです。

令和2年2月には、サービスを導入した市区町村は47都道府県で700を超え、対象人口は1億人を突破しました。利用可能な店舗は、全国55,000店舗を超え、大手コンビニエンスストアや大手スーパー等で使えます。近年では、地域のスーパー、ドラッグストアやホームセンター等にも導入エリアが広がっています。

## コンビニ交付サービス対象人口

	導入団体	対象人口
令和2年3月12日時点	740	10,335万人

令和4年度末の対象人口 1.1億人を目標

## 年度別コンビニ交付通数

種別	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (令和2年1月まで)
住民票	432,348	748,120	1,273,482	1,773,227	1,843,491
住記載	2,213	6,310	14,418	22,577	23,975
印鑑	393,904	664,150	1,086,277	1,436,862	1,452,016
税	46,253	87,051	175,996	255,328	293,861
戸籍	24,643	47,196	112,206	192,234	239,476
附票	2,951	5,714	11,869	17,575	20,915
合計	902,312	1,558,541	2,674,248	3,697,803	3,873,734

